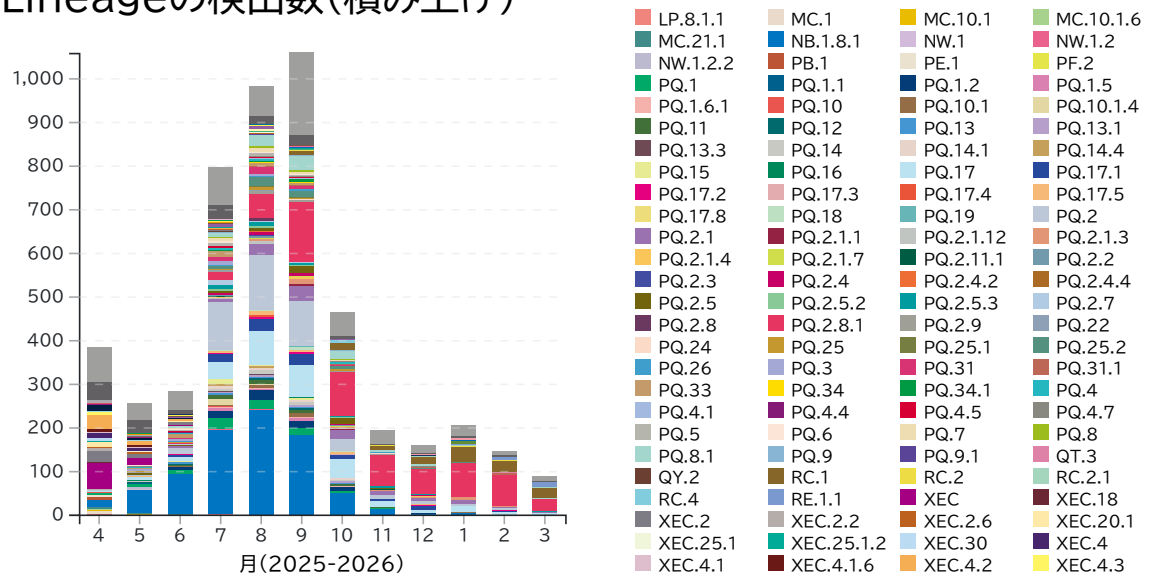


# 全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

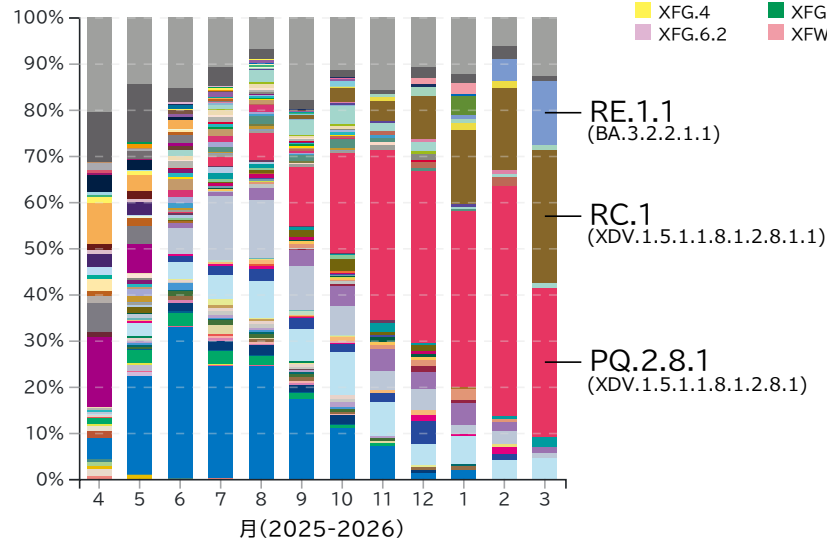
## 新型コロナウイルスゲノムのPANGO Lineage変遷（1月単位）（2026年4月22日現在）

### Lineageの検出数(積み上げ)



Pango lineage (Nextclade 3.21.1)	検体数 (2026年3月)	割合
<b>NB.1.8.1系統</b>	<b>63</b>	<b>72.41%</b>
PQ.2.8.1	28	32.18%
RC.1	25	28.74%
PQ.17	4	4.60%
PQ.2.5.3	2	2.30%
RC.2.1	1	1.15%
PQ.2	1	1.15%
PQ.2.1	1	1.15%
PQ.8.1	1	1.15%
<b>BA.3.2系統</b>	<b>13</b>	<b>14.94%</b>
RE.1.1	12	13.79%
RE.2.1	1	1.15%
<b>その他</b>	<b>11</b>	<b>12.64%</b>
Unassigned	11	12.64%
<b>総計</b>	<b>87</b>	<b>100.00%</b>

### Lineageの割合



- NB.1.8.1系統の亜系統が依然多数を占めているが減少傾向にある
- BA.3.2系統の亜系統が増加傾向にあり、XFG系統の亜系統は見られなかった

※Nextclade ver.3.21.1により解析  
 ※2025年4月より、急性呼吸器感染症サーベイランスの一環として、地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を集計  
 ※グラフは表示上限数により表示期間中の検出数で上位125番目までのlineage名を記載し、それ以下のlineageはothersとして記載  
 ※表は検出割合が1%未満のlineageはOthersとして記載  
 ※今後、解析データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意